

令和7年度 第1回山形市スポーツ推進審議会

日時:令和7年8月28日(木)

午前10時～

場所:山形市役所10階

1001会議室

次 第

1 開会

2 あいさつ

山形大学社会共創デジタル学環 学環長 渡邊 信晃

文化スポーツ部 部長 松沢 聖

3 報告事項

(1) 山形市における部活動の地域展開の取組みについて

(部活動地域移行連携室) 資料1

4 議事

(1) 山形市スポーツ推進計画2028の進捗状況について 資料2

5 閉会

【山形市スポーツ推進審議会委員（任期：令和8年5月31日まで）】

No.	氏名	役職等	出欠
1	いし い たまき 石 井 環	山形県スケート連盟事務局長	出
2	お の かず ゆき 小 野 和 行	山形市スポーツ少年団本部長	出
3	すず き よし のり 鈴 木 義 則	山形市スポーツ推進委員協議会会長	出
4	なか い がわ しげ とし 中 井 川 茂 敏	三河ベイフットボールクラブ株式会社 エグゼクティブアドバイザー	出
5	ふく た とし お 福 田 俊 夫	山形市健康づくり運動普及推進協議会副会長	出
6	へん み よし あき 逸 見 良 昭	(公財)山形市スポーツ協会会長	出
7	ほし かわ じん いち 星 川 仁 一	山形市中学校体育連盟会長 山形市立高楯中学校長	出
8	まつ た よし え 松 田 喜 恵	山形市レクリエーション協会理事	出
9	よこ やま かず のり 横 山 一 則	山形市体育振興会連合会副会長	出
10	わた なべ のぶ あき 渡 邊 信 晃	山形大学社会共創デジタル学環 学環長	出

【事務局（山形市）】

氏名	部署名
松 沢 聖	文化スポーツ部 部長
花 輪 信 二	文化スポーツ政策調整監（兼）部活動地域移行連携室 室長
遠 藤 一 人	スポーツ課 課長
日 野 孝 寛	スポーツ施設整備室 室長
小 野 寺 孝	スポーツ課 課長補佐
武 田 貴 浩	スポーツ課 スポーツ交流係 課長補佐（兼）係長
鈴 木 泰 子	スポーツ課 スポーツ企画係 係長
半 田 ル ミ 子	スポーツ課 スポーツ施設管理係 係長
羽 島 悠 平	部活動地域移行連携室 部活動地域移行連携係 係長
福 島 紀 宏	スポーツ施設整備室 副室長
林 部 和 貴	学校教育課 保健体育係 指導主事
安 達 茜	スポーツ課 スポーツ企画係 主査
三 井 理 基	スポーツ課 スポーツ企画係 主事

改革の理念及び基本的な考え方

- 改革の理念
 - ・急激な少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実するのが主目的。
 - ・学校単位で部活動として行われてきたスポーツ・文化芸術活動を、地域全体で関係者が連携して支え、生徒の豊かで幅広い活動機会を保障 ◇名称変更 「地域移行」 → 「地域展開」
 - ※学校施設の活用、地域クラブ活動への参加を希望する教師の兼職兼業など学校は地域の一部として関わりを持つことになる。
- 地域クラブの在り方
 - ・地域クラブ活動においては、部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、新たな価値を創出することが重要（マルチスポーツ、レクレーション的な活動など）
 - ・民間のクラブチーム等との区別の明確化や質の担保等の観点から、国として、地域クラブ活動の定義・要件や認定方法等を示し、自治体で認定を行う仕組みを構築していく必要。
- 改革を進めるにあたっての基本的な考え方
 - ・上記の理念等を幅広い関係者で共有しながら地域展開に取り組む
 - ・受益者負担と公的負担のバランス等の費用負担の在り方
 - ・国・都道府県・市区町村が支えあいながら適切な支援

地方公共団体における推進体制の整備

- ・市町村において、専門部署の設置、総括コーディネーターの配置等、適正な推進体制を整備。
- ・都道府県が広域自治体としてリーダーシップを発揮し、市町村に対して必要な支援をきめ細かく行うことも重要。
- ・複数の市町村による広域連携の取組を進めることも重要。

今後の改革の方向性

- 改革の進め方
 - ・休日については、次期改革期間内に、原則、全ての部活動において地域展開の実現を目指す。
 - ・平日については、各種課題を解決しつつ更なる改革を推進。まずは、実現可能な活動の在り方や課題への対応策を検討と地域の実情に応じた取り組みを進める。
- 次期改革期間
 - ・改革実行期間
 前期:令和8～10年度 ⇒ 中間評価 ⇒ 後期:令和11～13年度
 - ※ 現時点で着手していない自治体でも、前期の間に休日の地域展開等に着手
 - ※ 平日の改革は、前期において活動の在り方・課題の対応等を検証し、中間評価の段階で改めて取り組み方針を定める
- 費用負担の在り方
 - ・受益者負担と公的負担のバランス等の検討（安定・継続性）
 - ・公的負担について国・都道府県・市区町村が支え合うことが重要
 - ・受益者負担の水準については、国において金額の目安等を示すことを検討
 - ・新たな財源の確保（寄附等の活用）
 - ・経済的に困窮する世帯への支援については、確実に措置を行う

学習指導要領における取扱い

- ・地域クラブ活動は、学校外の活動ではあるものの、教育的意義を有する活動であり、学校を含めた地域全体で生徒の望ましい成長を保証するもの。
 ※ 地域クラブと学校との連携が大切
- ・今後、休日を中心に、地域クラブ活動が広く普及・定着していることが見込まれが、当面は、平日を中心に部活動が存続する学校があること
- ・次期改訂時に合わせて地域クラブ活動の普及・定着を前提に記載。地域展開が困難な場合に実施される部活動に関しても、居職員の負担軽減の視点から一定の記載を検討。

「部活動改革に関する実行会議」最終とりまとめ より

【各論(個別課題への対応等)】

1. 地域クラブ活動を担う運営団体・実施主体の体制整備

地域全体での連携体制の整備・運営に関する整備（人材の確保・育成）・組織体制、財務基盤の整備・ICT活用による事務処理の効率化等）

2. 指導者の質の保障・量の確保

多様な人材の発掘・マッチング・配置（人材バンクの活用、教員の兼職兼業）・人材育成・平日と休日の一貫指導

3. 活動場所の確保

学校施設の有効活用・認定を受けた地域クラブの優先利用、使用料の減免等・活動場所の管理運営の効率化（ICT活用、鍵の受け渡しの負担軽減など）

4. 活動場所への移動手段の確保

スクールバスの有効活用、地域公共交通との連携等

5. 大会やコンクールの運営の在り方

生徒の大会参加の機会の確保・大会参加の財政支援・大会の運営及び引率等の体制整備等

6. 生徒・保護者等の関係者の理解促進

ポスター、チラシ、SNS等を通じた効果的な周知・広報等

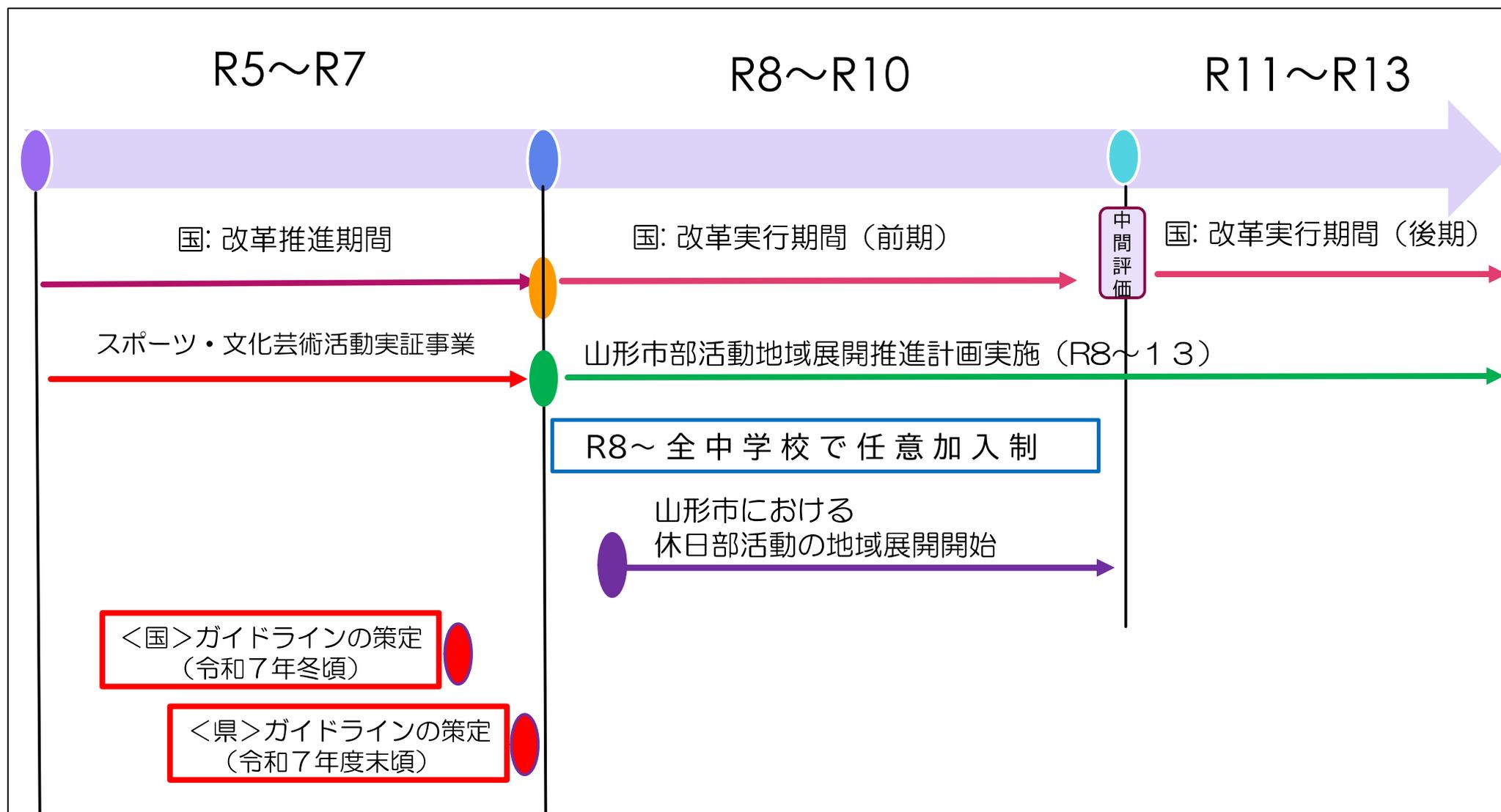
7. 生徒の安全確保のための体制整備

事故や暴力、暴言等の不適切行為やいじめの防止・事故等や不適切行為が発生した場合の責任の所在の明確化・生徒及び指導者の保険加入等

8. 障害のある生徒の活動機会の確保

多様な地域の関係者の参画・新たなスポーツ、文化芸術活動の機会の提供・障害者対応指導ツール活用した指導者の資質の向上等

国・県・山形市の動き



～山形市における部活動の地域移行・地域連携について～

令和8年度から休日の活動環境が変わります！

山形市では、**令和8年度**の中学校3年生が部活動から離れるタイミング（1・2年生が主体の新体制に切り替わる時期）で、**休日の部活動を地域に移行**し、休日の部活動は原則行わないようにしていきます。

ただし、上記のタイミングでの地域移行が困難な場合は、**地域連携の対応**をとるなど、地域の実情に応じて、可能な限り早期の地域移行を目指していきます。

令和8年度	現年度 (令和7年度)
中学3年生	中学2年生
中学2年生	中学1年生
中学1年生	小学6年生

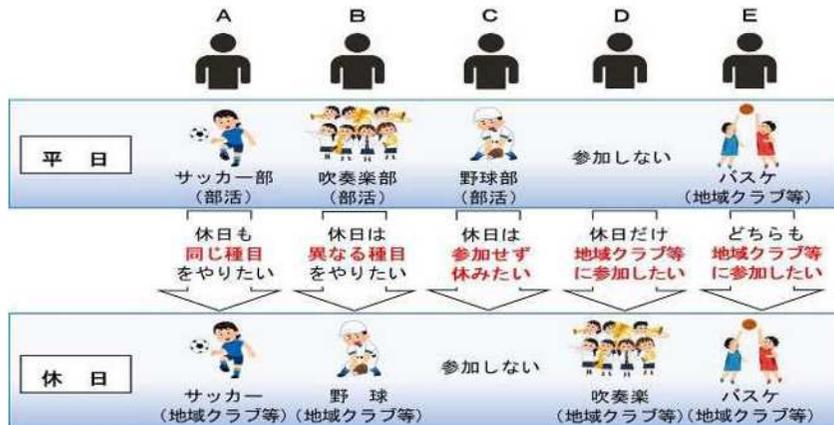
(1) 山形市の基本的な方向性

山形市における部活動の地域移行・地域連携の取組については、3つの基本方針があります。

- 方針1 生徒のニーズに応じた多様で豊かな体験の機会の確保
- 方針2 地域におけるスポーツ・文化芸術の振興
- 方針3 学校の働き方改革の推進による教育の質の向上

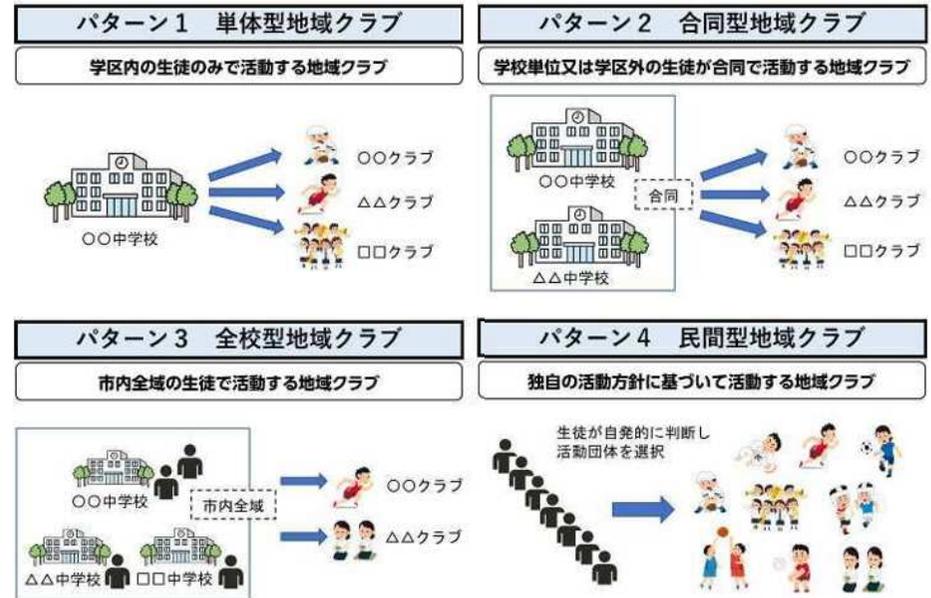
(2) 令和8年度からの中学生の活動イメージ

生徒の多様なニーズに応じて、A～Eのような様々な活動のパターンが想定されます。



(3) 想定される地域クラブのパターン

休日の活動環境には、パターン1～4のような様々な地域クラブが想定されます。



今後は、地域の多様な主体が上記のような地域クラブを新たに立ち上げたり、既存の地域クラブ等に活動の場を移行したりして、中学生の活動環境を整えていくことになります。

(4) 部活動と地域クラブ活動の違い

部活動と地域クラブ活動では、項目ごとに以下のような違いがあります。

	部活動	地域クラブ活動
位置付け	学校教育の一環	社会教育の一環
運営団体	学校	総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、競技団体、文化芸術団体、地域団体、プロスポーツチーム、民間事業者、学校関係団体、地域学校協働本部、保護者会、同窓会等の多様な団体
指導者	教員、部活動指導員等	地域の指導者（一部教員の兼職兼業） 団体専任指導者等
参加者	学校に在籍している生徒	希望する全ての生徒
場所	主に学校施設、公共スポーツ・文化施設等	学校施設、社会教育施設（公民館等）、公共スポーツ・文化施設、民間施設等
費用負担	用具費、交通費等の実費	会費、用具費、交通費、保険料等の実費
補償	日本スポーツ振興センター災害共済給付（学校が加入）	スポーツ安全保険等（運営団体等が加入）

(5) よくある質問

Q. 部活動の地域移行とは？

これまで、中学生のスポーツや文化芸術活動の場は、学校で運営・実施されている「部活動」がその中心となっていました。その活動の場を「部活動」から地域の多様な主体が運営・実施する「地域クラブ活動」等に移していくことです。

Q. 地域連携の対応とは？

部活動を学校で運営・実施しながら、部活動指導員等の地域の人材を活用するなどにより、地域移行が行われるまでの間、生徒の活動機会を確保するためのものです。この場合の活動は、学校管理下の部活動になります。

Q. 地域展開という言葉は？

これまで「地域移行」としてきた名称は、学校で運営されてきた活動を広く地域に開き、地域全体で関係者が連携して支え、幅広い活動機会を保障するという趣旨から、今後、「地域展開」という名称に変更される見通しです。

Q. 平日の部活動は？

当面の間はこれまで通り、学校が主体となって行います。休日の部活動の地域移行における成果や課題を捉え、課題への対応策等についての検討を踏まえて、できることから平日の部活動も地域移行を進めていくことを想定しています。

Q. 地域クラブ活動への参加は？

任意参加となります。平日の部活動とは異なる種目の地域クラブ活動に参加したり、休日にのみ地域クラブ活動に参加したりするなど、生徒のニーズに応じて選択することが可能になります。

Q. 地域クラブでの活動は？

学校管理下外の社会教育活動になりますが、これまで部活動が担ってきた役割等を継承・発展できるような活動となることを想定しています。学校と地域クラブは相互に連携し、活動方針等の共通理解を図りながら活動します。
※「民間型地域クラブ」は独自の活動方針に基づいて活動しています。

Q. 地域クラブでの活動時間は？

これまでの休日部活動と同様に、「山形市における部活動の方針」に則った活動時間が適切であると考えています。

「山形市における部活動の方針 中学校編」
3. 適切な部活動の運営より一部抜粋

休養日	週当たり：平日1日以上 土曜日及び日曜日：1日以上 (以下「週休日」という)
活動時間	平日2時間程度 週休日等3時間程度

Q. 地域クラブ活動の費用負担は？

活動の維持・運営に必要な範囲で会費を設定し、各家庭に負担していただくことが想定されます。

Q. ケガ等への対応は？

地域クラブでの活動は、学校管理下の活動ではなくなるため、部活動に適応している保険は利用できません。運営団体等が「スポーツ安全保険」等へ加入することが必須となります。

Q. 中体連主催大会やコンクールへの参加は？

現在の部活動、地域移行後の地域クラブのどちらかで出場することができます。ただし、地域クラブが中体連主催大会やコンクールに出場する場合は、主催団体の出場要件を満たしている必要があります。

今後も学校や地域の関係の皆様のご意見を伺いながら、山形市に適した部活動の地域移行・地域連携の在り方について検討していきます。

右の二次元コードを読み込むと、山形市における部活動地域移行・地域連携の取組等について見ることができます。



※山形市ホームページで、情報を随時更新しています。

【お問い合わせ先】 山形市役所 ☎023-641-1212

◆学校における部活動に関すること

山形市教育委員会 学校教育課 (内線630、631)

◆部活動地域移行・地域連携の取組等に関すること

山形市文化スポーツ部 部活動地域移行連携室 (内線925、364)

山形市における部活動の地域移行・地域連携に係る検討協議会

生徒にとって望ましいスポーツ・文化環境の構築と、教員の働き方改革の推進のため、有識者等の検討により市の部活動改革を進める

コーディネーターの配置

学校や保護者、地域のスポーツ・文化の関係者と対話しながら、地域展開を推進

部活動地域展開に向けた実証事業

部活動の地域展開に向け、受け皿団体の整備充実、指導者の確保、費用負担等の支援について文化活動、スポーツ活動でのモデル事業を実施

意識調査・実態調査の実施

今後の山形市における部活動の在り方を検討するため、児童生徒及び保護者等に対する意識調査や部活動の実情を把握するための実態調査を実施

教職員研修の実施、部活動・地域クラブ等との個別相談の実施

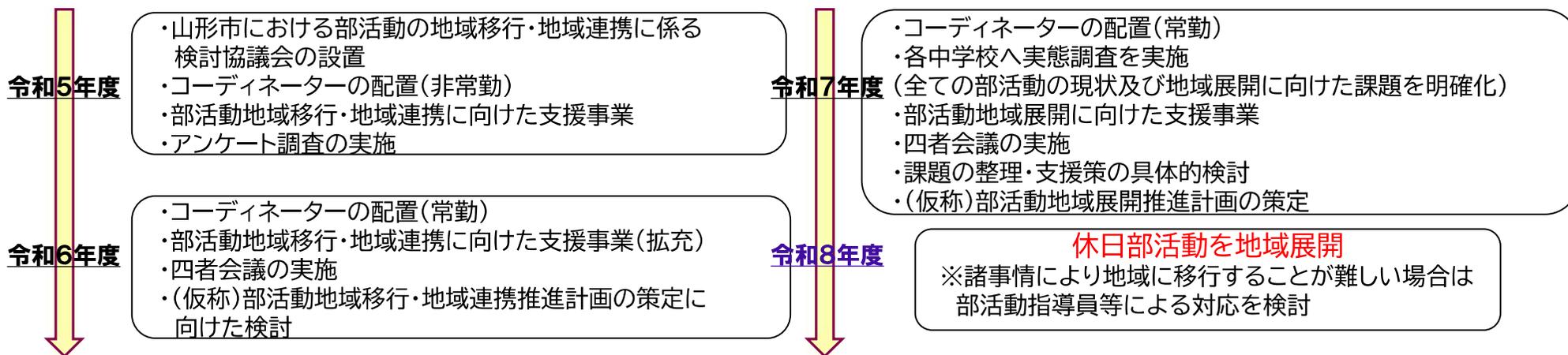
各学校に訪問し、教職員に向けて部活動地域展開に関する研修会を実施している。また、地域クラブ等との個別相談を実施し、実情や今後の方向性を把握

四者会議の実施（四者会議とは：関係団体・コーディネーター・教育委員会・文化スポーツ部）

受皿団体、学校関係団体、競技・文化芸術団体を中心に、部活動の地域展開に関する細やかな検討・整理についての情報交換と意見聴取を行う

（仮称）部活動地域展開推進計画の策定に向けた検討

令和7年度までモデル事業を実施し、その成果と課題を検証しながら、推進計画を策定に向けた調査・検討



令和7年度 部活動地域展開に向けた実証事業 スポーツ活動

資料1-6

	団体名	種目	モデル型	活動の概要
1 2 3 4	高楯中部活動改革推進委員会	男子バスケ 女子バスケ 卓球 剣道	学校単体型	学校と地域が連携し運営団体を立ち上げ、既存の部活動を母体とし、休日の活動を外部指導者等の地域の指導者に依頼しながら、地域クラブ活動を試行。
5	山形市なぎなた連盟	なぎなた	学校合同型	市内4校のなぎなた部員が集まり、演技や防具の練習をし、競技力向上を目指す。日本スポーツ協会のコーチが指導。
6 7	山大クラブJr	男子バレー 女子バレー	全学校型	山大女子バレー部の指導者と学生が、子どもたち一人一人の目的・技能・志向に応じた多様な練習機会を提供し、楽しみながら技能向上を目指す。
8	山形市ソフトボール連盟（新規）	ソフトボール	全学校型	休日におけるソフトボールの活動を希望する生徒の受皿として地域クラブ活動を試行。基礎コースと強化コースの2チームで活動予定。
9 10 11 12	山形地区野球連盟	軟式野球（イースト） 軟式野球（サウス） 軟式野球（ノース） 軟式野球（セントラル）	全学校型	全日本軟式野球連盟主催大会を目指し、山形市内4つの地域で合同チームを編成し、学校施設等を活用した合同練習会を実施。 イースト山形 山形一、山形三、山形六、附属 サウス山形 山形九、山形十、蔵王一 ノース山形 山形四、山形七、高楯 セントラル山形 山形二、山形五、金井
13	山形大学医学部スポーツクラブ	柔道	全学校型	小中学生を主に、幼児から保護者まで科学的トレーニング法を取り入れた、柔道の練習に取り組む。
14	二中男子バスケットボールクラブ（新規） （クラブ名未定）	男子バスケ	学校単体型	既存の部活動を母体とし、休日の活動を外部指導者等の地域の指導者に依頼しながら、地域クラブ活動を試行。
15	二中女子バスケットボールクラブ（新規） （クラブ名未定）	女子バスケ	学校単体型	既存の部活動を母体とし、休日の活動を外部指導者等の地域の指導者に依頼しながら、地域クラブ活動を試行。
16	二中卓球クラブ（新規） （クラブ名未定）	卓球	学校単体型	既存の部活動を母体とし、休日の活動を外部指導者等の地域の指導者に依頼しながら、地域クラブ活動を試行。
17	二中男子バレーボールクラブ（新規） （クラブ名未定）	男子バレー	学校単体型	既存の部活動を母体とし、休日の活動を外部指導者等の地域の指導者に依頼しながら、地域クラブ活動を試行。
18	西崎クラブ（新規） （二中女子バレーボール）	女子バレー	学校単体型	既存の部活動を母体とし、休日の活動を外部指導者等の地域の指導者に依頼しながら、地域クラブ活動を試行。
19	D U O 山形（新規）	サッカー	学校合同型	休日におけるサッカーの活動を希望する生徒の受皿として地域クラブ活動を試行。二中を中心に近隣学区の生徒で活動。
20	金井中男子バスケットボールクラブ（新規） （クラブ名未定）	男子バスケ	学校単体型	既存の部活動を母体とし、休日の活動を外部指導者等の地域の指導者に依頼しながら、地域クラブ活動を試行。
21	金井中男子バレーボールクラブ（新規） （クラブ名未定）	男子バレー	学校単体型	既存の部活動を母体とし、休日の活動を外部指導者等の地域の指導者に依頼しながら、地域クラブ活動を試行。
22	H.E.A.C陸上クラブ（新規） （金井中陸上クラブ）	陸上	学校単体型	既存の部活動を母体とし、休日の活動を外部指導者等の地域の指導者に依頼しながら、地域クラブ活動を試行。
23	山形水球クラブ	水球	全学校型	高校施設を使用しながら市内全学校の生徒を対象として、水球競技の技術の向上を目指す。

令和7年度 部活動地域展開に向けた実証事業 文化活動				資料1-7
	受皿団体	活動事業	モデル型	活動内容
1	(仮称) 出羽紅花クラブ (新規)	吹奏楽	民間型	会場:出羽コミュニティセンターほか 地域の幅広い年代で構成されたメンバーで、生涯にわたり音楽を楽しみながら音楽で地域の活性化に貢献していく。
2	(仮称) 山形ジュニアバンド (新規)	吹奏楽	全校型	会場:高等学校ほか 村山地区吹奏楽連盟 (山形市内の吹奏楽顧問が中心) が生徒のニーズに合わせて、楽器に触れる楽しさや技術向上を図る。
3	山形美術連盟山形地区	美術		会場:第一小学校多目的ホール 心構え、形をとる (クロッキーの技法)、彩色 (水彩画の技法) を学ぶ。
4	日本棋院 山形県支部連合会	囲碁		会場:市内公民館ほか ルール説明から対局まで、囲碁の楽しさに触れる。
5	やまがたジュニアコーラス	合唱		会場:第一小学校ほか 練習活動を重ね、最後はみんなで楽しくステージで成果発表。
6	奥の細道マイスターの会	俳句		会場:山寺芭蕉記念館ほか 山寺の歴史や松尾芭蕉の人物について学び、イベントとコラボしながら俳句を楽しむ。
7	山形茶道宝紅会	茶道		全6回 2コース 会場:清風荘 お茶の飲み方、お菓子のいただき方、おいしくお茶をたてる方法、畳の歩き方、「お茶」に関する話など、山形市で活躍する流派の先生方が指導。
8	やまがたAI部運営コンソーシアム	AI		内容や会場については協議中
9	(予定) LinkRise (新規)	Eスポーツ		全5回 会場:懼山高校 心身の障がいや性別等に捉われない共生社会の実現に意義のあるツールであることや健全なゲームの楽しみ方を学び、体験します。
10	山形市立図書館	読書活動		全8回 会場:市立図書館本館 同じ興味を持つ仲間とともに、図書館を活用し、本や図書館についての体験や交流を通じて楽しみながら学ぶ探求活動。

令和7年度 部活動の地域展開における研修・説明会

資料1-8

No.	月	日	曜	団体名	対象者	内 容
1	4	9	水	市中校長会	市内16中学校長	山形市における部活動の地域移行・地域連携について、リーフレットによる保護者等説明依頼
2	4	11	金	市小校長会	市内37小学校長	山形市における部活動の地域移行・地域連携について、リーフレットによる保護者等説明依頼
3	4/14 ~ 5/9			市内15校中学校長訪問		学校課題の把握、モデル事業該当校への依頼
4	4	25	金	山形二中 18:00~	教職員、保護者会 外部指導者	部活動地域移行実証事業等の概要説明
5	5	12	月	金井中 16:15~	教職員（研修）	今後の部活動の地域移行・地域連携について 休日の活動環境創出の考え方・質疑応答
6	5	27	火	山形五中 16:00~	教職員（研修）	今後の部活動の地域移行・地域連携について 休日の活動環境創出の考え方・質疑応答
7	6	23	月	山形三中 16:00~	教職員（研修）	今後の部活動の地域移行・地域連携について 休日の活動環境創出の考え方・質疑応答
8	6	27	金	市P連小中部会 18:00~	市内小中PTA会長	今後の部活動の地域移行・地域連携について リーフレットに基づく説明・質疑応答
9	6	30	月	山形一中 15:15~	教職員（研修）	今後の部活動の地域移行・地域連携について 休日の活動環境創出の考え方・質疑応答
10	7	3	木	市スポ協加盟競技 団体連絡会議 18:30~	競技団体・スポ少本部 総合型スポーツクラブ 中体連	今後の部活動の地域移行・地域連携について 競技団体等への周知とお願い・質疑応答
11	7	23	水	山形九中 15:10~	教職員（研修）	今後の部活動の地域移行・地域連携について 休日の活動環境創出の考え方・質疑応答
12	7	31	木	高楯中 18:30~（1時間程度） 会場：楯山コミセン	保護者、教職員 地域指導者	今後の部活動の地域移行・地域連携について 休日の活動環境創出の考え方・質疑応答
13	随時			地域クラブ設立・運営方法等に関する個別相談 約20件		

休日部活動の地域展開に係る実態調査の集計結果

資料1-9

運動部数=176 文化部数=38 合計=214部							
質問1	貴校には、部活動を検討する組織がありますか	はい	13校	いいえ	2校		
質問2	貴校では部活動への加入は任意加入ですが	はい	14校	いいえ	1校		
質問3	定時退校日(部活動休止日)は週何回ですか	週	2回	1回	なし		
			3校	12校	0校		
質問4	(1)休日(土曜日・日曜日・祝日)の部活動の有無についてお答えください 分母:運動部 176 文化部 38 (部活動総数)	運動部	あり 169部 96.0%	なし	7部 4.0%		
		文化部	あり 13部 34.2%	なし	25部 65.8%		
	(2)休日の主な活動場所についてお答えください 分母:運動部 169 文化部 13 (休日に活動している部活動数)	運動部	学校内 129部 76.3%	学校外	40部 23.7%		
		文化部	学校内 12部 92.3%	学校外	1部 7.7%		
	(3)休日の主な活動場所が学校以外の施設である場合の主な移動手段についてお答えください 分母:運動部 40 文化部 1 (休日に活動している部活動数のうち校外で活動している部活動数)	運動部	徒歩 25.0%	公共機関 0%	送迎 75.0%		
		文化部	徒歩 0%	公共機関 0%	送迎 100%		
質問5	保護者会の有無についてお答えください 分母:運動部 176 文化部 38(部活動総数)	運動部	あり 156部 88.6%	なし	20部 11.4%		
		文化部	あり 11部 28.9%	なし	27部 71.1%		
質問6	部活動に係る「活動費」や「保護者会費」等の定額で集金しているものの集金額についてお答えください ※年額で集金している場合でも、月額換算でお答えください 分母:214(運動部・文化部合計数)	金額	運動部 (件数)	文化部 (件数)	件数合計	比率 (分母:213)	
		集金なし	24	26	50	23.4%	
		月額1,000円未満	30	1	31	14.5%	
		月額1,000円以上3,000円未満	88	4	92	43.0%	
		月額3,000円以上5,000円未満	23	3	26	12.1%	
		月額5,000円以上10,000円未満	7	2	9	4.2%	
		月額10,000円以上15,000円未満	3	1	4	1.9%	
		月額15,000円以上20,000円未満	1	1	2	0.9%	
		月額20,000円以上	0	0	0	0.0%	
		不明	0	0	0	0.0%	
			176	38	214		
質問7	令和8年度の新体制に切替る時期に休日部活動を地域展開する場合、想定される受け皿団体を下記の番号から選択してお答えください。						
	想定される受け皿団体の形態			運動部 (件数)	文化部 (件数)	件数合計	比率 (分母:214)
	部活動と同様のクラブ活動(保護者が主体となる団体)			73	5	78	36.4%
	部活動と同様のクラブ活動(保護者以外が主体となる団体)			40	0	40	18.7%
	スポーツ少年団・道場			10	0	10	4.7%
	競技団体・文化団体・総合型地域スポーツクラブ			20	4	24	11.2%
	民間事業者・プロスポーツ団体			7	1	8	3.7%
	学校関係団体			5	0	5	2.3%
	高等学校、大学			0	0	0	0.0%
	受け皿団体を想定できない			14	6	20	9.3%
	廃部・廃部予定			3	0	3	1.4%
	休日は活動しない			4	22	26	12.1%
				176	38	214	

		山形一中	山形二中	山形三中	山形四中	山形五中	山形六中	山形七中	山形八中	山形九中	山形十中	金井中	高橋中	山寺中	藤王一中	藤王二中	総計
生徒数	男子	233	213	277	323	236	349	140	49	230	323	291	75	5	178	1	2,923
	女子	184	252	257	318	232	285	174	42	219	297	267	54	7	149	2	2,739
	計	417	465	534	641	468	634	314	91	449	620	558	129	12	327	3	5,662
1	陸上	男子 14	8	10	19	25	7	2			28	21		1	35		170
	女子	6	11	9	15	15	7	4			14	7		4	13		105
2	水泳	男子	9	2	5	5		10			21						52
	女子		2	7	2	4		4			2						21
3	バスケットボール	男子	19	29	23	26	22	19	11		17	18	34	18		14	250
	女子	7	28	13	15	15	14			23	12	9	8		10		154
4	サッカー	男子	18	22	40	25	18	31	22		14	9		1		13	213
	女子	1	0	0	0			2		1					1		5
5	野球	男子	29	12	22	23	21	26	15		24	36	28	5		3	244
	女子	1	0	1					1		1					0	4
6	バレーボール	男子		6		32	10	8		16	20		24			49	165
	女子	20	12	16	8	15	12	16	9	23	39	22			10		202
7	ソフトテニス	男子	14	22	10	6	18	9			30	23					132
	女子	16	14	21	18	12	20	20			23	18					162
8	卓球	男子	13	19	20	22	23	21	16	3	19	25	24	17		19	241
	女子	11	14	5	27	8	33	0	5	30	15	15	0		16		179
9	バドミントン	男子	21	23	20	33	18	39	15		30						199
	女子	11	19	19	30	24	20	18			37						178
10	ソフトボール	男子															0
	女子	8	11	2	17	17		16	3	24	19				12		129
11	柔道	男子	18		9	14	7	14	3		18	11	14			6	114
	女子	2		3	12	0	0	1		1	3	1			0		23
12	剣道	男子	11	4	7	8	4	4	3	10	10	16	4	6			87
	女子	7	7	6	0	3	4	2	3	13	6	5	6				62
13	スキー	男子															0
	女子																0
14	なぎなた	男子			0	2			0								2
	女子		20	11	24				28								83
15	テニス	男子			25			24				22					71
	女子			12			19				27						58
16	ラグビー	男子	8														8
	女子																0
17	校外活動部	男女								86							86
運動部	部活動数 (校外活動部を除く)	16	16	17	18	16	16	14	5	13	16	11	6	1	11	0	176
	部員数 合計	255	292	313	383	284	331	209	49	290	383	257	61	5	201	0	3,313
	加入率	61.2%	62.8%	58.6%	59.8%	60.7%	52.2%	66.6%	53.8%	64.6%	61.8%	46.1%	47.3%	41.7%	61.5%	0.0%	58.5%
		山形一中	山形二中	山形三中	山形四中	山形五中	山形六中	山形七中	山形八中	山形九中	山形十中	金井中	高橋中	山寺中	藤王一中	藤王二中	5,662
1	吹奏楽	男子	9	5	2	9	5	15	1		4	7			0		58
	女子	40	25	29	42	30	43	7		27	39	23			21		326
2	美術	男子		4	6	7	1	6			0	6				0	30
	女子		28	17	18	25	25			22	47					2	184
3	写真	男子						19									19
	女子							14									14
4	家庭	男子			1	0											1
	女子				20	25											45
5	家庭・園芸	男子						0									0
	女子							15									15
6	科学・パソコン	男子			6	14	18	12			21			2	8		81
	女子				8	2	15	1			7			1	8		42
7	ボランティア	男子			7												7
	女子				0												0
8	総合文化	男子	2					5		13	0	3	3		3		29
	女子	17						15		28	24	8	12		17		121
文化部	部活動数	2	2	5	4	3	5	2	0	2	4	3	1	1	3	1	38
	部員数 合計	68	62	96	117	94	150	28	0	69	117	94	15	3	57	2	972
	加入率	16.3%	13.3%	18.0%	18.3%	20.1%	23.7%	8.9%	0.0%	15.4%	18.9%	16.8%	11.6%	25.0%	17.4%	66.7%	17.2%
運動文化総計	部活動数 総計	18	18	22	22	19	21	16	5	15	20	14	7	2	14	1	214
	部員数 総計	323	354	409	500	378	481	237	49	359	500	351	76	8	258	2	4,285
	加入率 総計	77.5%	76.1%	76.6%	78.0%	80.8%	75.9%	75.5%	53.8%	80.0%	80.6%	62.9%	58.9%	66.7%	78.9%	66.7%	75.7%

山形市スポーツ推進計画2028の進捗状況について 令和6年度スポーツ推進事業の報告

基本方針1「誰もが生涯にわたってスポーツに親しむ健康なまちづくり」

成果指標	令和5年度	令和6年度	目標値 令和9年度
スポーツ実施率（成人週1回以上） ※県政アンケートより	58.3%	60.8%	65.0%
山形市民スポーツフェスタ参加者数	3,750人	3,326人	7,500人
地区スポーツ、レクリエーション 行事への参加者数	17,204人	17,536人	30,000人

1-1 生涯にわたりスポーツに親しむ機会の充実

(1) 山形市民スポーツフェスタ

山形市総合スポーツセンターを主会場に、スポーツ参画人口の拡大やスポーツを通じた健康増進を目的に、子どもから高齢者までの多世代の市民を対象として、東京オリンピック以降盛り上がりを見せているアーバンスポーツや障がい者向けスポーツの体験、健康づくりに向けた軽スポーツの紹介を行った。

- 1 開催日 令和6年10月13日（日）
- 2 内容 24プログラム 3,326名参加

(1) メインプログラム

ボルダリング、BMX（フリースタイル）、3×3バスケットボール、スケートボードの体験

(2) その他のプログラム

オリンピック柔道タイ代表選手による柔道教室、VRによるスキージャンプ体験、モンテディオ山形の選手によるサッカー教室、楽天イーグルス野球教室、パストラボ山形ワイヴァンズバスケットボール教室、ボッチャ・卓球バレー体験、みんなで歩こうさわやかウォーキング、地区親善グラウンド・ゴルフ大会、飲食ブース 等

1-2 郷土愛の醸成や定住につなげる若者のスポーツ参加の促進

(1) 「(仮称)アーバンスポーツ普及方針」策定と推進

本市におけるアーバンスポーツの関心やニーズ、大会等の参加状況及び施設の整備状況などの実態把握に努め、「アーバンスポーツ普及方針(案)」を作成した。今後、競技団体や関係者の意見を聞き、普及状況を検証しながら市の方向性を検討する。

1-3 ウィンタースポーツへの参加の促進

(1) FIS女子ジャンプワールドカップ2025歳王大会

2025大会は例年以上の降雪の中、陸上自衛隊や関係団体の協力により開催した。

1 開催日程 令和7年1月24日から26日まで3日間

2 会場 アリオンテック歳王シャンツェ

3 参加者 13か国103名

(内 選手56名 ※日本人選手12名)

4 観客数 24日(個人戦第1戦) 900名

25日(スーパーチーム戦) 1,500名

26日(個人戦第2戦) 1,000名

延べ3,400名

1-4 中学校運動部活動の地域展開

(1) 検討協議会の設置・協議

学識経験者や学校組織の代表者、文化スポーツ関係団体の代表者を構成員とした「山形市における部活動の地域移行・地域連携に係る検討協議会」(以下「検討協議会」という。)を設置し、中学校の部活動の地域移行・地域連携への取組状況や策定を予定している「推進計画」に関することについて検討を行った。

・構成員：学識経験者5名、関係団体6名、市職員3名 計14名

・開催状況：第1回 令和6年7月31日、第2回 令和7年1月31日

(2) コーディネーターの配置

学校現場での知識と経験が豊富なコーディネーター3名(校長経験者)を配置し、学校や地域の受皿団体等との調整や現場の実態把握等を行った。

(3) 実証事業の実施

受け皿となる団体に休日の活動をモデル的に委託し検証する実証事業を実施し、四者会議(実証事業の受け皿団体、コーディネーター、市、教育委員会)において、実証事業実施後の成果と課題について検討を行った。

・運動部活動：22活動

・実施期間：令和6年4月～令和6年12月

・実施種目：(高楯中) 野球、男子バスケ、女子バスケ、ソフトボール、卓球、剣道、サッカー

(競技団体等) なぎなた、ラグビー、スケートボード、ハンドボール、

バレーボール、柔道、剣道、軟式野球

(4) 山形市の地域クラブ活動団体等一覧の作成・情報発信

山形市のホームページへの掲載について承諾を得た団体を、「中学生が参加できる地域スポーツ団体一覧」としてホームページに掲載し、民間クラブも含め地域クラブの形態

に捉われずに中学生が自発的に活動を選択できるよう情報発信した。今後も随時、更新し、最新の情報を提供していく。

基本方針2「スポーツを通じた活気あるまちづくり」

成果指標	令和5年度	令和6年度	目標値 令和9年度
国際・全国大会出場者数	600人	644人	700人
山形まるごとマラソン及び関連イベント参加者数	5,438人	5,993人	6,000人
国際・全国・東北大会等開催数	14件	9件	25件

2-1 スポーツの力による地域活性化と郷土愛の醸成

2-1-1 競技スポーツの活性化（アスリートの育成と活躍の支援）

(1) サマースキージャンプ山形蔵王大会開催

将来にわたり世界の第一線で活躍できる次世代の選手育成を目指すとともに、夏の大会を開催することで、夏の蔵王の賑わい創出と新たなスポーツ文化、日本におけるスキージャンプの発展普及に貢献することを目的として開催した。

- 開催日 令和6年8月16日、17日
- 主催 (公財)全日本スキー連盟、山形県スキー連盟等
- 会場 アリオンテック蔵王シャンツェ
- 参加者 男子成年33名 少年21名 計54名、女子29名
- 観客数 1,400名

2-1-2 スポーツによる交流人口・関係人口の増加と地域コミュニティの醸成

(1) 山形まるごとマラソン

ゲストランナーにパリオリンピック出場の大迫傑選手を迎え参加ランナーとともにハーフマラソンを走り大いに盛り上がった。また、お城マラソンに関連したイベント、箱根駅伝参加チームの招待、インバウンドの受入れ等を実施し、定員大きく上回るエントリー数となり、スポーツ振興や経済活性化の取り組みも行いながら開催した。

- 開催日 令和6年10月6日（日）
午前8時55分ハーフマラソンスタート
- コース 山形市総合スポーツセンターをスタート・ゴールとした市街地コース
- 参加者 5,993名 ハーフマラソン：4,682名
5km：550名
3km：235名
ファミリー：263組526名

4 ゲストランナー 大迫 傑 選手

2-2 プロスポーツとの連携の推進

(1) 東北楽天ゴールデンイーグルス 楽天イーグルス山形市支援協議会の活動

①きらやかスタジアム公式戦開催支援事業

ア 令和6年6月28日（金）1軍公式戦

埼玉西武ライオンズ戦（来場者数10,013名）

楽天● 0-4 ○西武

イ 令和6年9月15日（日）ファーム公式戦

北海道日本ハムファイターズ戦（雨天中止）

②楽天イーグルス応援事業

「楽天イーグルス山形市応援パートナー」の募集、登録・管理

登録者数 1,352名

③楽天イーグルスPR事業

X、Facebook、Instagram 等による楽天イーグルスPR活動・情報提供

④きらやかスタジアム1軍公式戦開催要望事業

令和6年9月2日（月）2025シーズン1軍公式戦開催要望

場所：楽天モバイルパーク宮城内会議室

⑤楽天イーグルス応援気運醸成事業

ア 横断幕（市中央駐車場壁面）

イ ポスター・チラシの配布（公民館）

ウ 応援看板（JR 山形駅みどりの窓口上部、改札前）

エ 応援フラッグの設置（市内一円）

オ ウィンドウディスプレイへの展示（JR 山形駅東西自由通路）

⑥2024 シーズン激励報告会

支援協議会より激励品を贈呈

(2) モンテディオ山形

①市町村応援デーの実施（令和6年5月18日）

②リボンマグネット募金

③応援横断幕の設置

④ウィンドウディスプレイへの展示（JR 山形駅東西自由通路）

(3) パスラボ山形ワイヴァンズ

①公式戦開催に対する支援

②ウィンドウディスプレイへの展示（JR 山形駅東西自由通路）

基本方針 3 「市民のスポーツを支える環境整備」

成果指標	令和 5 年度	令和 6 年度	目標値 令和 9 年度
スポーツ施設利用者数 ※山形市スポーツ課所管施設	741, 759 人	745, 823 人	730, 000 人
スポーツ施設の新設等	0 施設	0 施設	3 施設

3-1 スポーツ施設の充実

(1) スポーツ施設の新設・拡充

① 西部工業団地公園内スポーツ施設整備事業について

令和 5 年度に策定した実施設計により整備工事を実施した。

事業スケジュール

年 度	内 容
令和 4 年度	スポーツ施設整備に係る基本設計、実施設計(スポーツ施設分)
令和 5 年度	スポーツ施設整備に係る実施設計(スポーツ施設分)
令和 6 年度	スポーツ施設整備工事 (令和6年9月着工、令和9年6月完了予定)
令和 7 年度 以降	スポーツ施設整備工事 用具庫及び管理棟整備工事 市道敷拡幅工事、備品等購入 鋳物町運動広場・庭球場解体

(2) スポーツ施設の維持管理・長寿命化

① あかねヶ丘陸上競技場第 3 種公認更新改修工事実施設計

第 3 種公認陸上競技場の継続期間が令和 8 年 4 月 2 7 日に満了を迎える。今後もネットスエがおフィールドを第 3 種公認陸上競技場として使用するため、日本陸上競技連盟の事前指導を受け更新に向け改修を行うため事前設計をおこなった。

【R 6 年度】・実施設計 3, 9 3 8 千円 R 7 年度改修工事

② 総合スポーツセンター改修整備事業

引き続き、デジタルを活用した施設利用者へのサービスの向上、老朽化している施設の機能維持、施設利用者の競技力向上を図るため、施設改修や備品の購入を行った。

- ・Wi-Fi 通信環境整備業務委託 8, 5 9 8 千円
- ・自動火災報知設備受信機更新工事 1 0, 5 8 2 千円
- ・受変電設備等更新設計業務委託 1, 2 9 8 千円

- ・テニスコート人工芝張替及び外階段補修設計業務委託 7, 238千円
- ・駐車場整備等事業 4, 235千円
- ・卓球用フェンス運搬車 2台 180千円

(3) 広域利用施設の整備促進

① 山形県体育館・山形県武道館の整備促進

山形県体育館及び山形県武道館については、今なお多くの利用者がいることを踏まえ、撤去後の代替施設の山形市中心市街地への整備について、県知事への重要事業要望を行い、県の担当部局と検討を進めてきた中で、市長と県知事が直接話し合い、県と市が連携・協力して、より効率的・効果的に新たなスポーツ施設整備の検討を行うことに合意した。

(合意の内容) 令和6年10月10日

山形県：多機能性を有する屋内スケート施設

山形市：体育館・武道館機能を有する地域住民のためのスポーツ施設

※ 両施設の検討について、相乗効果の発揮を目指して共同で進める。

② 屋外スケート場整備についてのあり方検討

令和5年度に開催した「屋内スケート施設あり方検討懇談会」による報告書をもとに、その内容を踏まえた屋外スケート施設のあり方と整備・改修の今後の方向性を示す基本構想を策定することとしていたが、県が屋内スケート施設の整備を検討することとなり、その施設の概要や利用状況等を検証した上で再検討することとした。

基本方針			基本施策																																
基本方針1 誰もが生涯にわたってスポーツに親しむ健康なまちづくり			基本施策																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>基本方針名</th> <th>達成度</th> <th>平均点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>誰もが生涯にわたってスポーツに親しむ健康なまちづくり</td> <td>×</td> <td>2.63</td> </tr> </tbody> </table>	基本方針名	達成度	平均点数	誰もが生涯にわたってスポーツに親しむ健康なまちづくり	×	2.63			<table border="1"> <thead> <tr> <th>施策名</th> <th>達成度</th> <th>平均点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯にわたってスポーツに親しむ機会の充実</td> <td>○</td> <td>4.00</td> </tr> </tbody> </table>	施策名	達成度	平均点数	生涯にわたってスポーツに親しむ機会の充実	○	4.00																				
基本方針名	達成度	平均点数																																	
誰もが生涯にわたってスポーツに親しむ健康なまちづくり	×	2.63																																	
施策名	達成度	平均点数																																	
生涯にわたってスポーツに親しむ機会の充実	○	4.00																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>達成度</th> <th>点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ実施率(成人週1回以上)※県政アンケートより R6 60.8%/目標 65.0% = 93.54%</td> <td>○</td> <td>4.00</td> </tr> <tr> <td>山形市民スポーツフェスタ参加者数 R6 3,326人/目標 7,500人 = 44.35%</td> <td>△</td> <td>3.00</td> </tr> <tr> <td>地区スポーツ、レクリエーション行事への参加者数 R6 17,536人/目標 30,000人 = 58.45%</td> <td>△</td> <td>3.00</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	達成度	点数	スポーツ実施率(成人週1回以上)※県政アンケートより R6 60.8%/目標 65.0% = 93.54%	○	4.00	山形市民スポーツフェスタ参加者数 R6 3,326人/目標 7,500人 = 44.35%	△	3.00	地区スポーツ、レクリエーション行事への参加者数 R6 17,536人/目標 30,000人 = 58.45%	△	3.00			1-2 郷土愛の醸成や定住につなげる若者のスポーツ参加の促進																				
成果指標	達成度	点数																																	
スポーツ実施率(成人週1回以上)※県政アンケートより R6 60.8%/目標 65.0% = 93.54%	○	4.00																																	
山形市民スポーツフェスタ参加者数 R6 3,326人/目標 7,500人 = 44.35%	△	3.00																																	
地区スポーツ、レクリエーション行事への参加者数 R6 17,536人/目標 30,000人 = 58.45%	△	3.00																																	
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>施策名</th> <th>達成度</th> <th>平均点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>郷土愛の醸成や定住につなげる</td> <td>×</td> <td>1.00</td> </tr> </tbody> </table>	施策名	達成度	平均点数	郷土愛の醸成や定住につなげる	×	1.00																										
施策名	達成度	平均点数																																	
郷土愛の醸成や定住につなげる	×	1.00																																	
			1-3 ウィンタースポーツへの参加の促進																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">令和6年度 評価結果(基本方針1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3"> ・各地区で行われるスポーツ大会やイベントの開催により、幅広い年代の市民がスポーツに親しみ参画できる機会が提供され、スポーツ実施率も前年に比べ、増加している。 ・中学校部活動地域移行については、モデル事業を実施した成果や課題を踏まえ今後支援策の検討を進めていく。 </td> </tr> </tbody> </table>	令和6年度 評価結果(基本方針1)			・各地区で行われるスポーツ大会やイベントの開催により、幅広い年代の市民がスポーツに親しみ参画できる機会が提供され、スポーツ実施率も前年に比べ、増加している。 ・中学校部活動地域移行については、モデル事業を実施した成果や課題を踏まえ今後支援策の検討を進めていく。					<table border="1"> <thead> <tr> <th>施策名</th> <th>達成度</th> <th>平均点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ウィンタースポーツへの参加の促進</td> <td>○</td> <td>4.50</td> </tr> </tbody> </table>	施策名	達成度	平均点数	ウィンタースポーツへの参加の促進	○	4.50																				
令和6年度 評価結果(基本方針1)																																			
・各地区で行われるスポーツ大会やイベントの開催により、幅広い年代の市民がスポーツに親しみ参画できる機会が提供され、スポーツ実施率も前年に比べ、増加している。 ・中学校部活動地域移行については、モデル事業を実施した成果や課題を踏まえ今後支援策の検討を進めていく。																																			
施策名	達成度	平均点数																																	
ウィンタースポーツへの参加の促進	○	4.50																																	
			1-4 中学校運動部活動の地域移行																																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>施策名</th> <th>達成度</th> <th>平均点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学校運動部活動の地域移行</td> <td>×</td> <td>1.00</td> </tr> </tbody> </table>	施策名	達成度	平均点数	中学校運動部活動の地域移行	×	1.00																										
施策名	達成度	平均点数																																	
中学校運動部活動の地域移行	×	1.00																																	
基本方針2 スポーツを通じた活気あるまちづくり			基本施策																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>基本方針名</th> <th>達成度</th> <th>平均点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツを通じた活気あるまちづくり</td> <td>△</td> <td>3.50</td> </tr> </tbody> </table>	基本方針名	達成度	平均点数	スポーツを通じた活気あるまちづくり	△	3.50			<table border="1"> <thead> <tr> <th>施策名</th> <th>達成度</th> <th>平均点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツの力による地域活性化と郷土愛の醸成</td> <td>○</td> <td>4.00</td> </tr> </tbody> </table>	施策名	達成度	平均点数	スポーツの力による地域活性化と郷土愛の醸成	○	4.00																				
基本方針名	達成度	平均点数																																	
スポーツを通じた活気あるまちづくり	△	3.50																																	
施策名	達成度	平均点数																																	
スポーツの力による地域活性化と郷土愛の醸成	○	4.00																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>達成度</th> <th>点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際・全国大会出場者数 R6 644人/目標 700人 = 92.0%</td> <td>○</td> <td>4.00</td> </tr> <tr> <td>山形まるごとマラソン及び関連イベント参加者数 R6 5,993人/目標 6,000人 = 99.88%</td> <td>○</td> <td>4.00</td> </tr> <tr> <td>国際・全国・東北大会等開催数 R6 9件/目標 25件 = 36.00%</td> <td>△</td> <td>3.00</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	達成度	点数	国際・全国大会出場者数 R6 644人/目標 700人 = 92.0%	○	4.00	山形まるごとマラソン及び関連イベント参加者数 R6 5,993人/目標 6,000人 = 99.88%	○	4.00	国際・全国・東北大会等開催数 R6 9件/目標 25件 = 36.00%	△	3.00			2-2 プロスポーツとの連携の推進																				
成果指標	達成度	点数																																	
国際・全国大会出場者数 R6 644人/目標 700人 = 92.0%	○	4.00																																	
山形まるごとマラソン及び関連イベント参加者数 R6 5,993人/目標 6,000人 = 99.88%	○	4.00																																	
国際・全国・東北大会等開催数 R6 9件/目標 25件 = 36.00%	△	3.00																																	
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>施策名</th> <th>達成度</th> <th>平均点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロスポーツとの連携の推進</td> <td>△</td> <td>3.00</td> </tr> </tbody> </table>	施策名	達成度	平均点数	プロスポーツとの連携の推進	△	3.00																										
施策名	達成度	平均点数																																	
プロスポーツとの連携の推進	△	3.00																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">令和6年度 評価結果(基本方針2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3"> ・全国大会等の出場者を増やすためには、ジュニア世代の育成が不可欠であるため、各競技の人口の確保と競技力向上を図るため、継続した支援が必要である。 ・プロスポーツに関連する公式試合や交流イベントは定着しているが、より交流人口の拡大や地域経済及び地域コミュニティの活性化を図るため、プロスポーツ団体との連携を進めていく。 </td> </tr> </tbody> </table>	令和6年度 評価結果(基本方針2)			・全国大会等の出場者を増やすためには、ジュニア世代の育成が不可欠であるため、各競技の人口の確保と競技力向上を図るため、継続した支援が必要である。 ・プロスポーツに関連する公式試合や交流イベントは定着しているが、より交流人口の拡大や地域経済及び地域コミュニティの活性化を図るため、プロスポーツ団体との連携を進めていく。																															
令和6年度 評価結果(基本方針2)																																			
・全国大会等の出場者を増やすためには、ジュニア世代の育成が不可欠であるため、各競技の人口の確保と競技力向上を図るため、継続した支援が必要である。 ・プロスポーツに関連する公式試合や交流イベントは定着しているが、より交流人口の拡大や地域経済及び地域コミュニティの活性化を図るため、プロスポーツ団体との連携を進めていく。																																			
基本方針3 市民のスポーツを支える環境整備			基本施策																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>基本方針名</th> <th>達成度</th> <th>平均点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民のスポーツを支える環境整備</td> <td>×</td> <td>2.50</td> </tr> </tbody> </table>	基本方針名	達成度	平均点数	市民のスポーツを支える環境整備	×	2.50			<table border="1"> <thead> <tr> <th>施策名</th> <th>達成度</th> <th>平均点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ施設の充実</td> <td>×</td> <td>2.50</td> </tr> </tbody> </table>	施策名	達成度	平均点数	スポーツ施設の充実	×	2.50																				
基本方針名	達成度	平均点数																																	
市民のスポーツを支える環境整備	×	2.50																																	
施策名	達成度	平均点数																																	
スポーツ施設の充実	×	2.50																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>達成度</th> <th>点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ施設利用者数※山形市スポーツ課所管施設 R6 745,823人/目標 730,000人 = 102.17%</td> <td>◎</td> <td>5.00</td> </tr> <tr> <td>スポーツ施設の新設等 R6 0施設/目標 3施設 = 0.00%</td> <td>×</td> <td>1.00</td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	達成度	点数	スポーツ施設利用者数※山形市スポーツ課所管施設 R6 745,823人/目標 730,000人 = 102.17%	◎	5.00	スポーツ施設の新設等 R6 0施設/目標 3施設 = 0.00%	×	1.00																										
成果指標	達成度	点数																																	
スポーツ施設利用者数※山形市スポーツ課所管施設 R6 745,823人/目標 730,000人 = 102.17%	◎	5.00																																	
スポーツ施設の新設等 R6 0施設/目標 3施設 = 0.00%	×	1.00																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">令和6年度 評価結果(基本方針3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3"> ・日常的に利用できる身近なスポーツ施設の整備として、西部工業団地公園内スポーツ施設整備事業において、令和6年9月にソフトボール場整備工事が着工され、令和9年度の完成に向け進行している。 </td> </tr> </tbody> </table>	令和6年度 評価結果(基本方針3)			・日常的に利用できる身近なスポーツ施設の整備として、西部工業団地公園内スポーツ施設整備事業において、令和6年9月にソフトボール場整備工事が着工され、令和9年度の完成に向け進行している。					<table border="1"> <thead> <tr> <th>達成度</th> <th>点数</th> <th colspan="2">達成割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◎</td> <td>5点</td> <td>R6/目標値</td> <td>達成 100%超</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>4点</td> <td>R6/目標値</td> <td>達成見込 70%~99%</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>3点</td> <td>R6/目標値</td> <td>未達成 30%~69%</td> </tr> <tr> <td>×</td> <td>1点</td> <td>R6/目標値</td> <td>未達成 0%~29%</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>一点</td> <td>R6/目標値</td> <td>評価不可</td> </tr> </tbody> </table>	達成度	点数	達成割合		◎	5点	R6/目標値	達成 100%超	○	4点	R6/目標値	達成見込 70%~99%	△	3点	R6/目標値	未達成 30%~69%	×	1点	R6/目標値	未達成 0%~29%	-	一点	R6/目標値	評価不可		
令和6年度 評価結果(基本方針3)																																			
・日常的に利用できる身近なスポーツ施設の整備として、西部工業団地公園内スポーツ施設整備事業において、令和6年9月にソフトボール場整備工事が着工され、令和9年度の完成に向け進行している。																																			
達成度	点数	達成割合																																	
◎	5点	R6/目標値	達成 100%超																																
○	4点	R6/目標値	達成見込 70%~99%																																
△	3点	R6/目標値	未達成 30%~69%																																
×	1点	R6/目標値	未達成 0%~29%																																
-	一点	R6/目標値	評価不可																																

山形市スポーツ推進計画2028 成果指標表(施策別)

資料2-3

基本方針 基本施策 基本実施策

施策

基本方針	基本施策	基本実施策	施策	(1) 多様で身近なスポーツ参加の機会・環境の充実										取り組み内容と成果	課題	今後					
				成果指標名	単位	R4	R5	R6	R7見込	R8	R9	目標値 (R9年度)	達成度				点数	担当係(主)	主な取り組み		
基本方針1 誰もが生涯にわたってスポーツに親しむ健康なまちづくり	基本施策1 生涯にわたるスポーツに親しむ機会の充実	基本実施策1-1 生涯にわたるスポーツに親しむ機会の充実	(1-1-1)	1	地区スポーツ、レクリエーション行事への参加者数	人	14,431	17,204	17,536	20,500				30,000	△	3	スポーツ企画係	地区体育振興会等への支援	31地区の体育振興会へ奨励費事業を交付し、大会の開催を支援した。地域におけるスポーツ活動の活性化が図られた。	人口減少による担い手不足から、地区体育振興会のイベント数と参加者が減少していく。	生涯にわたるスポーツに親しむ機会と高齢者の健康寿命の延伸のための、既存の競技スポーツを定着させるとともにニューススポーツも推進し、参加者数を令和7年度末において「20,000人以上」にしている。
			(1-1-2)	2	山形市レクリエーション大会への参加者数	人	320	376	377	380				380	○	4	スポーツ企画係	山形市レクリエーション協会と連携した「山形市レクリエーション大会」の開催	レクリエーション競技の体験や競技会を開催運営費の支援をし、大会の充実が図られ、スポーツを通じた市民交流やスポーツをする楽しみの提供を図ることができた。	人口減少による競技者の減少や高齢化による担い手不足から、競技種目と参加者が減少していく。	募集案内を、広報誌、ホームページ等を通して情報発信するなど市民の関心を高め、新たな募集方法を検討し、参加者数を令和7年度末において「380人以上」にしている。
			(1-1-3)	3	総合型地域スポーツクラブ数	団体数	5	4	4	5				5	○	4	スポーツ企画係	総合型地域スポーツクラブの設立支援	各種研修会の開催案内の情報提供し、運営と質の向上を図った。	人口減少による競技者の減少や高齢化による担い手不足から、登録者が減少していく。	新たなクラブの立ち上げを育成するため、関係機関からの情報収集を図っていき、クラブ数を令和7年度末において「5クラブ」にしている。
			(1-1-4)	4	スポーツ少年団育成事業の優秀指定団数	団体数	24	24	24	24				24	◎	5	スポーツ企画係	スポーツ少年団本部運営への支援	活躍が期待されるスポーツ少年団への運営及び活動を支援し、少年団によるスポーツの育成が図られた。	人口減少による児童数の減少や指導者の担い手不足から、スポーツ少年団が減少していく。	スポーツ少年団本部と連携し、優秀なスポーツ少年団に支援を継続していき、優秀指定団を入れ替えてつと令和7年度末において「24団体数」を継続していく。
			(1-1-5)	5	山形市スポーツフェスタへの参加者数	人	2,687	3,750	3,326	3,550				7,500	△	3	スポーツ交流係	「山形市民スポーツフェスタ」の開催	平成18年度限りで廃止となった山形市民運動会のあと、市民が身近なスポーツに親しみ生涯スポーツを通じて健康な体づくりをできるようにスポーツ参画促進を図る。	開催時期と既存プログラムとの連携	アーバンスポーツの取り組みを進めるとともに、人気のプログラムのほか、VRなど新しい技術を活用した新たなスポーツやeスポーツの体験プログラム、部活動の地域移行との連携プログラムも採用し、参加者数を令和7年度において「3,550人以上」にしている。
			(1-1-6)	6	山形市民スポーツフェスタでの障がい者スポーツの種目数	種目	1	1	2	1				1	◎	5	スポーツ企画係	体験会等を通じた障がい者スポーツの普及	障がい者スポーツ競技の体験会を実施し、市民への普及に努めた。障がい者スポーツへの理解と参加促進につながった。	指導者の担い手不足から、競技数が限られ、新しい競技の普及が図れなくなる。	新たな障がい者スポーツ競技の普及を図っていくために、種目数を令和7年度末において「1種目以上」実施していく。また、山形県障がい者スポーツ協会の協力を得ながら障がい者スポーツに関する情報収集を図る。
基本方針2 若者郷土愛の醸成や参加の促進につなげる	基本施策2 若者郷土愛の醸成や参加の促進につなげる	基本実施策2-1 若者郷土愛の醸成や参加の促進につなげる	(1)	(1-2-1)	7	アーバンスポーツ普及に向けた競技団体との協議回数(累計)	回	/	1	1	1		5	×	1	スポーツ企画係	アーバンスポーツ普及への支援	アーバンスポーツ普及方針(案)を踏まえ、これまでの普及状況を検証しながら、市の方向性を検討していく。	ルール変更も多く、流行にも左右されやすい傾向がある競技のため、普及や環境整備の検討が難しい。	競技ごとの支援策として、県外への遠征費や大会参加費等への支援や活動をアピールできる機会等を競技団体と検討していく。	
			(2)	(1-2-2)	8	冬季エクスゲームズ等の調査研究した報告回数(累計)	回	/	1	0	0		5	×	1	スポーツ企画係	冬季エクスゲームズ等の調査研究	前年度の調査や聞き取りの実施結果から、広大なゲレンデが必要なことや、営業補償等の費用が膨大になる等の問題が明らかになった。	広大なゲレンデが必要であり、長期間のスキー場使用となると、営業補償や運営等の費用が膨大になる。	スペースや費用の観点から、開催の実現は極めて難しい。	

山形市スポーツ推進計画2028 成果指標表(施策別)

基本方針1 誰もが生涯にわたってスポーツに親しむ健康なまちづくり	1-3 ウインタースポーツへの参加の促進	1-3-1	9	新たなウインタースポーツのイベントの開催数	開催数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	◎	5	スポーツ企画係	新たなウインタースポーツのイベントの開催	取り組み内容と成果 蔵王スキージャンプ台を活用した「スノースポーツフェスティバル」開催の運営を支援し、ウインタースポーツの普及が図られた。	課題 スキー人口の減少や温暖化の影響により、ウインタースポーツができる環境が制限されていく。	今後 体験教室や見学ツアー等により、ウインタースポーツの普及を図るため、イベントを令和7年度末において「1以上」開催していく。		
			(2) ウインタースポーツ競技大会の開催																				
		1-3-2	10	女子スキージャンプワールドカップ蔵王大会観戦者数	人	3,800	2,800	3,400	3,400								○	4	スポーツ交流係	「女子スキージャンプワールドカップ蔵王大会」の開催	取り組み内容と成果 2025大会は豪雪により、例年以上の降雪により除雪などの会場準備を行い3日間開催した。ウインタースポーツの魅力向上につながった。	課題 2027年以降の大会についてはW杯の男女共同開催やラージヒルでの開催が検討されており、今年同様の開催となるか不透明な状況である。	今後 2027年以降の大会について不透明な状況であり、スキージャンプ競技の普及・振興や蔵王の国内外へのPRのため、これまでと変わらない開催となるよう、FISに要望していく。令和7年度の観戦者数について「3,400人以上」にしていく。
			(1) 部活動の地域移行																				
	1-4-1	11	中学校運動部活動の地域移行率(休日)	%	/	0	13.0	14.9								×	1	部活動地域移行連携室	運動部活動の地域移行	取り組み内容と成果 受け皿になる団体に休日の活動をモデル的に委託する実証事業を実施し、その成果と課題について検討を行った。スポーツ少年団や競技団体等を受け皿とし、様々なモデルケースで取り組んだ。	課題 財源は国庫金のみで実施しており、令和8年度以降の財源が不透明である。	今後 活動場所の確保や保護者負担への軽減策など、今後も顕在化している課題を整理しながら支援策の検討を進めていく。また、地域展開に向けた推進計画を令和7年度中に作成する。	
		(1) アスリートの発掘・育成																					
	2-1-1 スポーツの力による地域活性化と郷土愛の醸成	(アスリートの競技スポーツの育成と活躍の支援)	2-1-1-1	12	ジュニアスポーツ育成・強化事業での育成者数	人	432	458	401	450							○	4	スポーツ企画係	山形市体育・スポーツ総合推進本部によるジュニア期の選手強化	取り組み内容と成果 競技人口の確保及び競技力の向上を図るため、ジュニア世代の育成をしている団体等を支援した。競技の普及と競技力の向上が図られた。	課題 競技人口の減少と活動場所への遠征費等の支援が必要である。	今後 競技力の向上を図るため、育成団体への支援を継続し、育成者数を令和7年度末において「450人以上」にしていく。
				2-1-1-2	13	国際・全国大会出場者数	人	491	600	644	670							○	4	スポーツ企画係	国際・全国大会出場者への支援	取り組み内容と成果 国際大会や全国大会等に出場する選手に奨励費を交付し、選手の意欲を向上させた。	課題 全国大会等に出場者を増やすため、ジュニア世代の育成強化が必要である。
			2-1-1-3	14	競技団体指導者養成事業の支援団体数(累計)	団体	7	15	24	33							△	3	スポーツ企画係	山形市体育・スポーツ総合推進本部、山形市スポーツ協会等との連携による指導者育成	取り組み内容と成果 指導者養成を図るための講習会等への支援をした。指導者の育成、普及が図られた。	課題 人口減少から競技指導者の担い手が不足していく。	今後 様々な競技団体の指導者育成を図っていき、支援団体を令和7年度末において「9団体以上」に支援していく。
		(3) スポーツ指導者の養成・活用																					
2-1-2-1		15	まるごとマラソン大会参加者数	人	3,614	5,438	5,993	5,200								○	4	スポーツ交流係	「山形まるごとマラソン大会」の開催	取り組み内容と成果 ゲストランナーにパリオリンピック出場の大迫傑選手を迎え参加ランナーとともにハーフマラソンを完走され、会場、沿道はおいに盛り上がった。	課題 ハーフマラソンの部における霞城公園内の遺跡発掘調査の進捗状況により、令和8年以降、通過できなくなる。コース変更は最小限にとどめ、霞城公園内の舗道等整備が確定した段階で、具体的なコース変更を検討し、その際に日本陸連公認大会及び公認コースの取得を目指す。	今後 コロナ明けのランナーの意識の変化のあわせて、山形まるごとマラソン大会ならではのゲストランナーの選択や特色のあるエイドの実施、インバウンドによる集客を実施し、参加者数を令和6年度において「6,000人以上」になるよう努力していく。	
		(2) 地域コミュニティの醸成																					
2-1-2-2	16	体育振興会連合会主催大会への参加者数	人	443	528	565	550								◎	5	スポーツ企画係	体育振興会連合会と連携したスポーツ大会の開催	取り組み内容と成果 グラウンド・ゴルフ、ソフトボール、ソフトバレーボール大会を開催し、競技者同士の親睦と生涯スポーツの活性化が図られた。	課題 人口減少による参加者の減少や地区体育振興会の担い手不足から、生涯スポーツの普及が図れなくなる。	今後 参加チーム数を増やすため、参加資格等の緩和やルール改正を行い、参加者数を令和7年度において「500人以上」にしていく。		
	(1) スポーツによる交流人口・関係人口の増加の推進																						
2-1-2-1	15	まるごとマラソン大会参加者数	人	3,614	5,438	5,993	5,200								○	4	スポーツ交流係	「山形まるごとマラソン大会」の開催	取り組み内容と成果 ゲストランナーにパリオリンピック出場の大迫傑選手を迎え参加ランナーとともにハーフマラソンを完走され、会場、沿道はおいに盛り上がった。	課題 ハーフマラソンの部における霞城公園内の遺跡発掘調査の進捗状況により、令和8年以降、通過できなくなる。コース変更は最小限にとどめ、霞城公園内の舗道等整備が確定した段階で、具体的なコース変更を検討し、その際に日本陸連公認大会及び公認コースの取得を目指す。	今後 コロナ明けのランナーの意識の変化のあわせて、山形まるごとマラソン大会ならではのゲストランナーの選択や特色のあるエイドの実施、インバウンドによる集客を実施し、参加者数を令和6年度において「6,000人以上」になるよう努力していく。		
	(2) 地域コミュニティの醸成																						
2-1-2-2	16	体育振興会連合会主催大会への参加者数	人	443	528	565	550								◎	5	スポーツ企画係	体育振興会連合会と連携したスポーツ大会の開催	取り組み内容と成果 グラウンド・ゴルフ、ソフトボール、ソフトバレーボール大会を開催し、競技者同士の親睦と生涯スポーツの活性化が図られた。	課題 人口減少による参加者の減少や地区体育振興会の担い手不足から、生涯スポーツの普及が図れなくなる。	今後 参加チーム数を増やすため、参加資格等の緩和やルール改正を行い、参加者数を令和7年度において「500人以上」にしていく。		

山形市スポーツ推進計画2028 成果指標表(施策別)

基本方針2 スポーツを通じた活気あるまちづくり	2-2 プロスポーツとの連携の推進	(1) 体験教室・動画配信やイベント等による地元プロスポーツ団体との連携													取り組み内容と成果	課題	今後					
		成果指標名	単位	R4	R5	R6	R7見込	R8	R9	目標値 (R9年度)	達成度	点数	担当係(主)	主な取り組み								
		2-2-(1)	17	プロチームとの交流イベント開催数	件	3	6	5	7			10	△	3	スポーツ企画係	体験教室・動画配信やイベント等による地元プロスポーツ団体との連携	▶	ホームゲーム開催時のイベントの連携や子ども向け体験教室を開催した。身近でプロスポーツの魅力を観戦、体験することができた。	休日等のイベント会場を確保することが困難になっている。	イベントとの連携や体験教室を開催し、開催数を令和7年度末において「6以上」を開催していく。		
		(2) 試合開催時の使用料減免や募金活動等による地元プロスポーツ団体の活動を支えるための支援													取り組み内容と成果	課題	今後					
		成果指標名	単位	R4	R5	R6	R7見込	R8	R9	目標値 (R9年度)	達成度	点数	担当係(主)	主な取り組み								
		2-2-(2)	18	使用料を減免するチーム数	件	2	2	2	2			3	△	3	スポーツ施設管理係	試合開催時の使用料減免や募金活動等による地元プロスポーツ団体の活動を支えるための支援	▶	ホームゲーム開催時の使用料を減免した。多くの市民がプロスポーツの観戦をすることができた。	毎年、ホームゲーム開催ができるような支援や要望または、施設及び備品を維持していく必要がある。	ホームゲームの開催できるよう施設を維持し、試合数を令和7年度末において「2以上」実施していく。		
		(3) 楽天イーグルス山形市支援協議会設立													取り組み内容と成果	課題	今後					
		成果指標名	単位	R4	R5	R6	R7見込	R8	R9	目標値 (R9年度)	達成度	点数	担当係(主)	主な取り組み								
		2-2-(3)	19	公式戦開催数	回	0	2	2	1			2	◎	5	スポーツ交流係	「楽天イーグルス山形市支援協議会」による情報提供、各種イベント等賑わいを創出、公式戦時のボランティア活動等の実施	▶	楽天イーグルス山形市応援パートナーを募集し、公式戦開催の情報提供やボランティア活動を募ることで、公式戦開催の賑わいを創出するとともに観戦者が増加した。	毎年、一軍公式戦を開催してもらえるよう要望していく。	次年度も引き続き、公式戦を開催し、プロスポーツチームとの連携によりプロスポーツの観戦やプロチームとの交流の機会を拡充し、スポーツ参画人口の拡大を図るとともに交流人口の拡大にも寄与するため、試合を令和7年度末において「2以上」開催していく。		
		(4) 部活動地域移行に向けたプロスポーツ団体との連携													取り組み内容と成果	課題	今後					
		成果指標名	単位	R4	R5	R6	R7見込	R8	R9	目標値 (R9年度)	達成度	点数	担当係(主)	主な取り組み								
		2-2-(4)	20	部活動地域移行に向けたプロスポーツ団体との連携数	団体数	—	0	0	0			1	×	1	部活動地域移行連携室	部活動地域移行に向けたプロスポーツ団体との連携	▶	部活動の地域移行に向けたプロスポーツ団体と連携についての協議をした。お互いの課題を整理することができた。	具体的な連携について、引き続き協議を重ねて行く必要がある。	部活動の地域移行に向けて受皿団体又は講師の派遣などをプロスポーツ団体と協議し、令和7年度以降において団体数を「1以上」と連携していく。		
		基本方針3 市民のスポーツを支える環境整備	3-1 スポーツ施設の充実	(1) スポーツ施設の新設・拡充													取り組み内容と成果	課題	今後			
				成果指標名	単位	R4	R5	R6	R7見込	R8	R9	目標値 (R9年度)	達成度	点数	担当係(主)	主な取り組み						
				3-1-(1)	21	スポーツ施設の新設数	施設	0	0	0	0			3	×	1	スポーツ施設整備室	スポーツ施設の新設等	▶	完成した実施設計により、9月に整備工事が始まっている。	工事の詳細について、関係各課や業者と協議が必要な場合がある。	用具庫や管理棟の設計を進める。大会等が開催できる施設の整備を図っていく。
				(2) スポーツ施設の維持管理・長寿化													取り組み内容と成果	課題	今後			
成果指標名	単位			R4	R5	R6	R7見込	R8	R9	目標値 (R9年度)	達成度	点数	担当係(主)	主な取り組み								
3-1-(2)	22			長寿化計画による施設の修繕箇所(累計)	件	7	11	4	2			30	△	3	スポーツ施設管理係	「山形市スポーツ施設長寿化計画」の見直しと推進	▶	老朽化により、緊急的な改修が必要となった設備、備品を中心に改修を実施した。一時的な改修では、抜本的な解決とはならない設備、備品が増加している。	財源不足により、経過年数が満了した設備や備品の更新が行われなかったため、故障などにより利用できない場合がある。	既存施設を末永く活用するため、計画的な改修を行うとともに、競技ルール変更や設備備品の老朽化へ対応し、良好なスポーツ環境を保持していき、修繕箇所を令和7年度末において「2か所以上」していく。		
(3) 広域利用施設の整備促進													取り組み内容と成果	課題	今後							
成果指標名	単位			R4	R5	R6	R7見込	R8	R9	目標値 (R9年度)	達成度	点数				担当係(主)	主な取り組み					
3-1-(3)	23			スポーツ施設利用者数 ※スポーツ課所管施設	人	664,775	741,759	745,823	747,000			730,000	◎	5	スポーツ施設整備室	スポーツ施設の広域利用	▶	広域利用に資するため、引き続き県・東北大会等の開催を支援した。	老朽化したスポーツ施設が増えていることから、長寿化のため平準化した計画的な改修が必要である。	引き続き、広域利用を促進し、大規模な大会を開催していき、利用者数を令和7年度末において「740,000以上」にしていく。		
(4) 国民スポーツ大会に向けた環境整備													取り組み内容と成果	課題	今後							
成果指標名	単位			R4	R5	R6	R7見込	R8	R9	目標値 (R9年度)	達成度	点数				担当係(主)	主な取り組み					
3-1-(4)	24			国民スポーツ大会の開催に関する動向の報告回数(累計)	回	/	/	1	1			4	×	1	スポーツ企画係	令和17年から3巡目となる予定の国民スポーツ大会について、開催方法等の情報収集	▶	日本スポーツ協会において、大会のあり方を議論する有識者会議全3回実施し、令和7年3月に提言が出された。	施設の整備への負担減や競技者への支援強化等を国に要望していく必要がある。	スポーツ施設の整備や競技者の強化につながっているため、継続実施としていく。また、国へ開催地の負担軽減となる支援を求めていく。		